



宇宙船内を思わせる白一色の空間。窓からは緑豊かな山肌と街並みが見下ろせる
＝スペース・ホワイト・カフェ

■スペース・ホワイト・カフェ 先行展示は9月8日までの午前10時～午後5時。六甲ミーツ・アートの期間中の9月9日～11月23日は午後8時まで。入館無料。六甲山観光☎078・894・2071

■フナカフェ 8月27日までの土日、14～16日の午前11時～午後4時。入園料中学生以上620円、4歳から小学生310円。六甲高山植物園☎078・891・1247



店員も白い服装で接客する



ホワイトカレーの具材はすべて白系。辛いものも苦手な人でもおいしく食べられるマイルドなココロのある味が特徴

ねぎし・まり アウトドア系のフリーライター。1961年、神戸市須磨区生まれ。六甲山を活動拠点とし、六甲山大学広報専門委員。著書に「六甲山シーズンガイド～春・夏」など。

夜は六甲ガーデンテラスに兵庫県自慢のグルメが並ぶ屋台も登場。ゴージャスな夜景とともに夏祭り気分を満喫しよう。

六甲大学

ROKKO-SAN DAIGAKU

暑さ忘れる真っ白な「宇宙船」

六甲山にまつわる自然、環境、文学、食などの多彩な催しを大学のカリキュラムに見立てて情報発信する「六甲山大学」。そのプログラムの紹介や、山の旬の情報を通して、六甲山の魅力に迫ります。(毎月第2火曜日に掲載)

身近な避暑地・六甲山に、期間限定のカフェが開業されている。まずは9月に開幕する「六甲ミーツ・アート」の先行展示として、六甲ケーブル「六甲山上駅」隣の天覧台(神戸市灘区六甲山町)に登場した「スペース・ホワイト・カフェ」。もう一つは六甲高山植物園(同)で8月27日までの土日・祝日に営業する「フナカフェ」だ。山上の涼しい環境を生かし、夏に最適なスポットだろう。

山上にユニークカフェ

期間限定、天覧台と六甲高山植物園



自然の涼風

緑陰が心地よいフナの森で、ハンモックに揺られながらリゾート気分を味わおう＝六甲高山植物園

細かな凹凸が繊細なグラデーションを描き、不思議な美しさが漂う。家具も白に統一。まるで宇宙船のように仕上げた。提供されるメニューは特製ホワイトカレー(700円)、六甲山の牛乳を使用したパンナコッタ(400円)をはじめとするスイーツ類、甘酒やカルピス(いずれも300円)など。

一方、「フナカフェ」は六甲高山植物園内の緑豊かな樹林区域が会場。北海道南部とほぼ同じ気候の涼やかな園内で、自然の

風を感じながら、ゆったりとしたひとときを過ごせる。ハンモックやバックスタンドが設置され、読書も楽しめる。

メニューは涼感を演出した青いハーブティーの「マロワールティー」やフレーバーソーダ(いずれも300円)など。園内はちょうどサギソウやサワギキョウ、ヒゴケ、マツムシソウなどの涼しげな山野草が見頃。緑と花に囲まれ、高原の避暑地で過ごすような感じに浸れる。

また六甲山カンツリーハウスでは、フナカフェと同日程で「六甲ピエアルテン」を開く。本場ドイツのピエアルテンをモデルにした「ジャーマンホットドック(500円)」などを提供。緑豊かな木陰でキンキンに冷えたビールを味わうのは、まさに至福のひとつだ。

青空主義

兵庫おでかけ情報

火	イベント
水	グルメ
木	レジャー
金	アート
土	エンタメ

■情報のご提供は
FAX 078-360-5512
E-mail aozora@kobe-np.co.jp

山小屋の四季便り

山小屋

19世紀末から20世紀初頭にかけて欧米で制作された貴重なアンティーク、自動演奏楽器を多数所蔵する六甲オルゴールミュージアムは1日7回、解説と共に多岐に音色を楽しむコンサートと、さまざまなテーマで企画される特集コンサートが行われている。

星空とオルゴール共演



8月31日までの特集コンサートは「星空とオルゴール」。展示室の天井に星空を投影しながら、星にまつわるロマンチックな楽曲を演奏する。写真、涼しい館内で、満天の星空と、アンティークオルゴールの音色を楽しむ優美なひとときが過ごせる。館内のオルゴール制作スタジオでは、オルゴールの組み立て体験も。夏の思い出作りや、夏休みの自由課題にも最適。一般コース1600円から、所要時間30分程度。午前10時～午後5時。8月中無休。入館料は中学生以上1030円、4歳から小学生まで510円。☎078・891・12684

◆神戸市立外国人墓地

一般公開 8月27日10時20分(午前の部)、13時20分(午後の部)、再度公園内の森林整備事務所前集合(JR「三ノ宮」駅からバス「再度公園」)。明治以来、神戸に住んで造船、パン・洋菓子など近代産業の発展に貢献した外国人ら約2800柱が埋葬されている墓地を見学。参加費無料。各回定員30人。往復はがきに見学者全員の氏名と代表者の住所、電話番号、希望時間(午前か午後)を明記し、〒651-1102 神戸市北区山田町下谷上字中一里山4の1、神戸市建設局公園部森林整備事務所へ申し込む。10日消印有効。応募多数の場合は抽選。神戸市立外国人墓地☎078・341・5200(平日9～17時)

◆「ヴォーリス六甲山荘」一般公開 9月1日～11月19日までの土日・祝日11～16時(入場は15時半まで)、ヴォーリス六甲山荘(阪急「六

甲」駅から阪急バス「記念碑台」徒歩15分)。W. M. ヴォーリスの設計で1934年に建築された別荘を見学。緑豊かな広大な敷地の中に平屋があり、保存状態もよく管理されている。11月3日は休館。500円、学生300円、小学生以下無料(六甲高山植物園、六甲オルゴールミュージアムの当日入場券持参で割引)。アメニティ2000協会☎0798・65・4303

◆特別展「光とオルゴールが紡ぐ魔女のやさしい物語」 9月9日～11月23日10時半～16時半の間演奏(1日7回)。六甲オルゴールミュージアム(六甲ケーブル「六甲山上」駅から六甲山上バス「オルゴールミュージアム前」)。魔女をテーマにアーティストの高橋匡太さんと共演したインスタレーション(空間芸術)。映像と音響に加えてアンティーク・オルゴールの演奏や

自動人形の実演も。期間中無休。入館料大人1030円、4歳～小学生510円。六甲オルゴールミュージアム☎078・891・1284

◆ネイチャークラフト

体験 8月12～16日10時半～16時、六甲高山植物園(六甲ケーブル「六甲山上」駅から六甲山上バス「高山植物園前」)。園内で採れた材料を使って立体作品＝写真＝や小枝ボールペン、ネイチャーパネルなどを作る。工具の使い方のレクチャーも。1アイテム500円。別途入園料中学生以上620円、4歳～小学生310円、65歳以上520円(要年齢証明書)。同園☎078・891・1247

◆親子で楽しむ野鳥クラフト作り

!! 8月13日10時～15時半、県立六甲山自然保護センター(阪急「六甲」駅から六甲山頂行きバス「記念碑台」下車)。野鳥のプローチやストラップを作る＝写真。図鑑の鳥などの色を、用意された絵の具で自由にぬる。汚れてもいい服装を準備。材料費300円。予約不要。日本野鳥の会ひょうご☎078・382・0489(土曜日14～18時)

◆ミントサロン「都市型農業の果たす役割」

8月31日19時～20時半、ミント神戸18階のミントテラス(JR「三ノ宮」駅)。講師は弓削牧場・場長の弓削忠生さん。都市型農業をテーマに講演する。講演後は講師を囲んでワインを楽しみながら懇親会も。500円。

先着50人。住所、氏名、電話番号、年齢、性別を明記しメール(mintsalon@kobe-np.co.jp)かファクス(078・360・5514)で六甲山大学事務局(神戸新聞地域創造内)☎078・362・2983

◆六甲山の災害展

8月15～27日9時半～18時(金・土曜は19時まで)、人と防災未来センター西館1階ロビー(阪神「岩屋」駅から徒歩約10分)。六甲山系の土砂災害の危険性と防災・減災意識の向上を目指した取り組みについての展示。過去の六甲山系土砂災害のパネル展示、土流モデル実験、降雨体験装置、保水力実験など。ロビー展示のため無料。館内へは別途入館料(大人600円、大学生450円、高校生以下無料)。月曜休館。神戸県民センター六甲治山事務所☎078・361・8573、人と防災未来センター☎078・262・5050

◆六甲山の緑の原点探索ツアー 8月20、23日12時半～17時、人と防災未来センター集合(無料バスで再度公園へ移動)。昭和42年豪雨災害から50年の特別企画。明治30年代から始まった植林により豊かによみがえった六甲山の緑。森林インストラクターと自然観察をしながらその礎を巡る。中学生以上対象。各日定員30人。無料。ハイキングができる服装、靴。要予約。必要事項を記入し、ファクス(078・361・8579)かメール(rokouchisan@pref.hyogo.lg.jp)で申し込む。14日必着。応募多数の場合は抽選し参加決定者に電話連絡する。神戸県民センター六甲治山事務所☎078・361・8573

催しの日程、内容などは変更される場合があります。お出かけ前に主催者にご確認ください。ホームページhttp://653daigaku.com/

当社のCSR活動

王子ホールディングス株式会社

環境への取り組み

王子グループは創業以来、森と共に歩んできました。国内では民間最大の19万ヘクタール、海外では26万ヘクタールに及ぶ森林資源・土地を保有・管理しており、持続的森林経営と生物多様性保全を目的とした様々な取り組みを行っています。

その中で、自然体験型環境教育プログラム「王子の

森・自然学校」は、次世代を担う子どもたちを対象としたユニークな取り組みのひとつで、今夏で13回目の開催となります。これは王子グループの社有林と工場を活用したもので、紙すきや社有林での間伐・植林作業体験、製紙工場見学などの2泊3日のプログラムを通し、「森・人・産業の関わり」について理解を深めるきっかけを提供しているのが特徴です。子どもたちは、社有林での間伐・植林作業などを通じ、人が手入れをすることで健全な森が保てること、その森が水を生み、森の恵みで私たちの生活や産業の発展があることを実体験として学びます。各開催地の自然の特徴を生かした独自のプログラムは、高い評価をいただいています。

地道な活動ではありますが、王子グループの環境保全に対する姿勢や思いを次世代へとつなぐ貴重な機会として、今後も取り組みを続けていきたいと考えています。



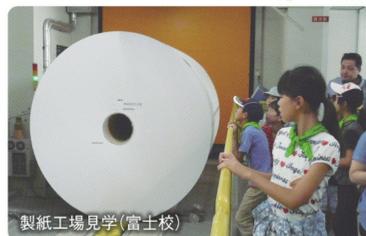
紙すき体験(北海道校)



溪流遊び(広島校)



こども演習林で間伐体験(富士校)



製紙工場見学(富士校)

わたしたちは 六甲大学 の活動を応援しています



(順不同)